

子どもたちが真剣にまちの未来を考えました！！

子ども版タウンミーティング2023（こども未来アカデミー）開校



松島第一小学校(2組)集合写真



松島第一小学校(1組)集合写真



松島第二小学校

つくろっ！
あたらしい松島を！
 町内3小学校の6年生児童を対象に、町政やまちづくりへ関心を持つため令和3年度から実施している「子ども版タウンミーティング」を今年度も開催しました。今年度は松島町のより良い未来を考えてもらえるよう「こども未来アカデミー」という副題を付けて、「つくろっ！あたらしい松島を！」をテーマに、町の職員が実施する「未来塾」と、櫻井町長と児童の意見交換を行う「タウンミーティング」を各小学校で実施しました。

町の職員と一緒にまちの未来を考える未来塾

町の職員が小学校に伺い、松島町長期総合計画の説明をした後、松島町の「よいところ」「よくしたいところ」「よくするこは」を考えたグループ毎にまとめた意見を発表してもらいました。

改めて松島町のことを考えて悩む姿もありましたが、グループで話し合いながら、児童一人一人、様々な意見を出していました。「よいところ」としては、自然、景観、歴史、文化、コミュニティなどに関する意見がありました。「よくしたいところ」としては、「ゴミ等の環境、外灯等の設備、買い物等の店舗等立地に関することなどの意見がありました。」「よくするこは」としては、「よくしたいところ」はもっとすれば良くなるかを考え、自由で活発な意見が出ていました。改めて自分たちの住むまちの未来を考える良いきっかけとなりました。

町長と考える未来に向けたまちづくり

ワークショップを踏まえて開催した子ども版タウンミーティングでは、町のキャッチフレーズ、あたらしい松島をつくる上で大事にしたいこと、目標とするまちづくり、より良いまちづくりのための具体的な提案、今と未来の自分がどのように町に関わっていくかをまとめた発表をもらった後に、櫻井町長との意見交換を行いました。

発表では、具体的な取り組みの提案をするなど町をより良くしたいという気持ちが伝わるような発表をしてもらいました。意見交換では、児童から櫻井町長に向けて、町の事業の取組内容に関することや町への提案、町長が考えるまちづくりについての質問など幅広い質問がありました。アカデミーの終わりには、児童一人一人に修了証書を渡しました。

今回参加した松島第五小学校の高橋琴さんからは、「松島ブランドや瑞巖寺杉道市について調べると、知らなかったたくさんのお店があっという間に行ってみたく思いました。」という感想もあり、改めて松島のことを考えるきっかけとなり、まちづくりにより興味をもってもらえることができました。児童からの意見や提案は、今後のまちづくりの参考にしていきます。

「僕たちの未来へ」

今年度の小学6年生児童は、東日本大震災が発生した年度に生まれた皆さんです。2021年2月25日、当時は小学3年生だった皆さんに、震災伝承の取り組みとしての特別授業を行い、「僕たちの未来へ」というタイトルで授業の様子を動画にまとめています。町のホームページに動画の公開もしていますので是非ご覧ください。



▲町HP「僕たちの未来へ」ページ



松島第二小学校集合写真



松島第五小学校集合写真



松島第五小学校